

平成 26 年 2 月 7 日に日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」の枠組みによる以下の供与式が実施され、高橋大使、イブラヒモフ・アグダシュ地区行政局知事、ヘレワード・ユニセフ・アゼルバイジャン代表、フセイノフ・コールゲートパルムオリーブ社が出席しました。

「アグダシュ市学校衛生改善計画」 （供与金額 121,950 米ドル）

概要：アグダシュ市の公立学校であるムシュフィグ・イサイエフ学校と第 3 学校の衛生環境を以下の活動を通じて改善しました。

- ① 両校に男女各和式（トルコ式）6 基（内教師用 1）洋式 2 基計 16 基のトイレ、男女各 5 台の洗面台（内教師用 1）及び水タンク 1 基を設けた衛生施設（ムシュフィグ・イサイエフ学校 108.36 m²、第 3 学校 112.14 m²）を新規に建設する。
- ② UNICEF アゼルバイジャン作成マニュアルによる公衆衛生セミナーを両校で開催する。

供与式の様子



高橋大使のスピーチ



当館供与のポスター及び生徒の描いた絵の展示



完成した衛生施設

